

# 難病コミュニケーション支援講座

～知っていますか？制度と支援～（今、貴方に出きる事）

富山県総合福祉会館

## 会場：サンシップとやま

### 受講者募集!

定員：50名

会場  
1日目 601  
2日目 午前 701  
午後 602,603  
昼食は各自ご用意ください

【日時】2019年

## 3月9日(土)-10日(日)

13:00～17:00

10:00～16:00

受付開始 12:30～

受付開始 09:30～

参加費無料

資料代  
1,000円

1日目

13:00～ オリエンテーション

13:10～ 「コミュニケーション支援講座を開催した私の思い」 村下秀則さん（ALS当事者）

13:45～ 「若き提言」 真下貴久さん（ALS当事者）

14:50～ やってみよう透明文字盤、口文字盤

16:00～ 「コミュニケーション支援機器に関する制度について」

富山県障害者相談センター 田形 学さん

16:30～ 質疑応答

17:00 終了

2日目

10:00～ 「重度麻痺者の機器操作支援」

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 大島淳一さん

11:00～ 入力スイッチの選定と適合の事例紹介

パナソニックエイジフリー株式会社 松尾光晴

12:00～ 昼食休憩

13:00～ 意思伝達装置操作体験

レッツチャット、伝の心、iPad、視線入力など

16:00 終了



戦うALS患者 村下秀則



繋がるALS患者 真下貴久



レッツチャット



伝の心



iOS



視線入力

お問い合わせ  
&  
お申し込み

NPO法人自立生活支援センター富山

TEL: 076-444-3753 FAX: 076-407-5557

E-mail: info@cil-toyama.com



# 難病コミュニケーション支援講座

～知っていますか？制度と支援～（今、貴方に出きる事）

ALSなどの神経難病や重度障害者のコミュニケーション支援について、基礎知識と支援機器の操作体験をまじえた講習会です。レッツチャットや伝の心など患者さんがよく使われている機器だけでなく、視線入力やiPadの活用など新しい支援機器についても紹介します。セラピストや看護師などの医療職、介護職、学生、ボランティアなど患者さんに関わる、あるいはこれから関わろうとする支援者の方にぜひ知っていただきたい内容です。



村下秀則

初めまして、村下秀則と申します。私は現在32歳です。一昨年の8月にALSの確定診断を受けました。症状が出始めた頃から制度やコミュニケーション機器について、県内外の色々な所へ行き、情報を集めてきました。その中で、視線入力や私の声を保存しようとした時、県内では支援者を見つけることが出来ませんでした。県内で多くの医療従事者の方や、難病を抱えている方に、知って欲しい、また、支援する人を育てていきたいという想いがあり、今回のコミュニケーション支援講座の開催に至りました。是非お越しくださると嬉しいです。よろしくお願いします。



真下貴久

1980年12月大阪府堺市生まれ、2015年2月34歳の時にALSを発症。現在はALS当事者の立場から、「人との出会い、つながりは、病気を乗り越えることができる」との思いをもって活動を続ける。

サンシップとやま

〒930-0094 富山県富山市安住町5-21

TEL: 076-432-6141

FAX: 076-432-6146

●交通のご案内（公共交通機関のご利用をお願いします）

電車：富山駅から徒歩15分

市電：富山駅から大学行き「県庁前」下車徒歩2分

（車の場合は駐車場がございます。）

